

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（令和2年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
三条市	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

平成30年度末に三条市公共下水道事業計画を変更し、施設の更新や維持管理に係る費用の負担軽減を図るため、特定環境公共下水道処理区と農業集落排水施設処理区の接続、処理区の統合、また接続を行わない農業集落排水施設処理区については、低コスト型更新支援事業（機能診断）、低コスト型更新支援事業（最適整備構想）、維持適正化事業及び機能強化事業を活用し、長寿命化を推進する。